

県内介護福祉士実務者養成施設の長 様

長野県健康福祉部長

長野県指定における介護福祉士実務者養成施設の社会福祉士及び介護福祉士法施行令第 5 条に基づく報告の様式（長野県様式）の送付について

日ごろ、本県の福祉行政にご理解及びご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

このことについて、長野県が指定している介護福祉士実務者養成施設においては、下記のとおり報告様式を定め、平成 30 年 4 月 1 日より適用することとしましたので、取扱いに遺漏なきようお願いいたします。

記

1 適用対象指定施設

長野県が指定している社会福祉士及び介護福祉士法第 40 条第 2 項第 5 号の介護福祉士実務者養成施設

2 定めた様式等

社会福祉士及び介護福祉士法施行令第 5 条に基づく報告様式

- (1) 介護福祉士実務者養成施設 指定に係る手続き 必要書類
- (2) 介護福祉士実務者養成施設等報告書（別添様式 4）【長野県様式】
- (3) 介護福祉士実務者養成施設年次報告 別紙 【長野県様式】

3 適用年月日

平成 30 年 4 月 1 日

地域福祉課福祉人材係 (課長) 滝沢 弘 (担当) <u>納谷沙織</u> 電 話 026-235-7129(直通) ファクシミリ 026-235-7172 電子メール <a href="mailto:chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp">chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp</a>
---

【長野県様式】  
(別紙様式4)

番 号  
年 月 日

都 道 府 県 知 事 殿

養成施設等設置者 印

介護福祉士実務者養成施設等報告書

標記について、社会福祉士及び介護福祉士法施行令第5条の規定に基づき報告します。



2 当該年度の学年別学生数等

(1) 当該学年度の入所等状況

	各回の定員【a】	受講者数【b】	充足率 【b/a×100】
1			
2			
3			
4			
合計			

- (注) 1 報告年度の5月1日時点で開講している研修について記入する。  
2 開講している研修が多い場合、欄を追加して記載して構わない。

(2) 前年度における開講回別入所者数等

回数	開講期間	面接授業の 開催場所	各回の定員	受講者数
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
合計				

- (注) 1 本表は、前年度の状況について記載すること。開講数が多い場合は別紙を添付してもよい。  
2 「受講者数」には、留年者・編入者・未修了者等を含むこと。  
3 前年度中に開講した研修について記載すること（修了が年度を越えるものも含む）。

(3) 前年度における保有資格別受講者数

保有資格	修業年限	受講者数
無資格者		
介護職員基礎研修修了者		
訪問介護員養成研修1級修了者		
訪問介護員養成研修2級修了者		
介護職員初任者研修修了者		
訪問介護員養成研修3級修了者		
その他（ ）		
合計		

- (注) 1 本表は、前年度の状況について記載すること。  
2 「受講者数」には、留年者・編入者・未修了者等を含むこと。

3 前年度中に開講した研修について記載すること（修了が年度を越えるものも含む）。

(4) 学生1人あたりの負担金

コース等別	入学金	受講料	施設維持費	その他諸費	合計
合計					

(注) 1 修了認定が認められることにより、学生の負担金が異なる場合には、コース等別に記載すること。

3 前年度における教育の実施状況等

法第40条第2項第5号の規定による養成施設等

科目	指定規則上の時間数【a】	学則上の時間数【b】	実授業時間数【c】	学則上の時間数との差【b-a】	面接授業の授業時間数
	時間	時間		時間	時間
人間の尊厳と自立	5				
社会の理解Ⅰ	5				
社会の理解Ⅱ	30				
介護の基本Ⅰ	10				
介護の基本Ⅱ	20				
コミュニケーション技術	20				
生活支援技術Ⅰ	20				
生活支援技術Ⅱ	30				
介護過程Ⅰ	20				
介護課程Ⅱ	25				
介護課程Ⅲ	45				
発達と老化の理解Ⅰ	10				
発達と老化の理解Ⅱ	20				
認知症の理解Ⅰ	10				
認知症の理解Ⅱ	20				
障害の理解Ⅰ	10				
障害の理解Ⅱ	20				
こころとからだのしくみⅠ	20				
こころとからだのしくみⅡ	60				
医療的ケア（基本研修）	50				

(演習)	-				
(実地研修)	-				
合計	450				

- (注) 1 修業年限が1年を超える場合には、各学年ごとに作成すること。  
2 修業年限が1年を超える場合には、「学則上の時間数」には、学年ごとに組まれた授業科目の時間数を記入すること。なお、当該学年で行われなかった授業科目の「学則上の時間数」、「実授業時間数」には、自習時間等を除いた時間数を記載すること。  
3 「医療的ケア」のうち(演習)及び(実地研修)の「学則上の時間数」は、学則に時間数の規定がない場合、「-」を記入すること。

#### 4 前年度における教員の異動の状況

区分	新任・退任の別	主任者	介護課程Ⅲを担当する教員	医療的ケアを担当する教員			氏名	担当科目名
				基本研修	演習	実地研修		
専任教員	新任							
	退任							
その他の教員	新任							
	退任							

- (注) 1 本表は、前年度4月2日から当該年度4月1日までの間における専任教員、専任教員以外のその他の教員の異動の状況について記載すること。  
2 「主任者」、「介護過程Ⅲを担当する教員」「医療的ケアを担当する教員」(基本研修、演習、実地研修)には、該当するものにそれぞれ「○」を記載すること。なお、兼務している場合には、兼務している全ての項目について「○」を記載すること。  
3 「担当科目名」には、担当している指定規則上の科目の名称を記載すること。

#### 5 前年度における修了者の状況

##### (1) 修了者の状況

前々年度までの修了者の累計 【a】	前年度の修了者数 【b】	修了者の合計 【a+b】

- (注) 1 前年度末までの修了者数について記載すること。補講等による未修了者は含めず、修了した年度で報告すること。

(2) 修了者の内訳

保有資格	修了者数
無資格者	
介護職員基礎研修修了者	
訪問介護員養成研修1級修了者	
訪問介護員養成研修2級修了者	
介護職員初任者研修修了者	
訪問介護員養成研修3級修了者	
その他 ( )	
合計	

6 その他添付資料について

当該年度4月1日現在の学則を添付すること。

養成施設名 \_\_\_\_\_

<当該年度における開講予定>

面接授業の開催場所（ \_\_\_\_\_ ）

回数	開講期間	各回の定員	修業年限	備考
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
合計				

面接授業の開催場所（ \_\_\_\_\_ ）

回数	開講期間	各回の定員	修業年限	備考
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
第 回				
合計				

(注) 1 報告年度1年間の開講予定（開講日が当該年度）を記載すること。

2 面接授業の開催場所ごとに記載すること。